

別記様式第2号（無所属議員用）

支 出 書

		支出年月日	2025年6月26日、30日 7月2日	
議 員 名	横田英樹		整 理 番 号	
項 目	研究研修費		2-1	
支 出 金 額		1 5 6 4 0 円		
内 容	JIAM研修 「社会保障・社会福祉」 受講 日程 令和7年6月30日（月）～ 7月2日（水）			
支 出 先	JIAM・JR西日本			
	支出証拠書類を添付のこと			

ご利用明細票

お取扱日	店 番	お取引内容
07-06-26	43029	通帳送金
記 号	番 号	
[REDACTED]		
取扱番号	お取引金額	
N158	*11,000	
	残 高	
4281	[REDACTED]	
[REDACTED]		
サ・イ）セ・ンコクシチヨウソクケンシユウサ・イ・タ・ン		
送金料金 *220円		
振込予定日 07-06-26		
ヨコタ ヒデキ		

ご利用いただきましてありがとうございました。

—— ゆうちよ銀行 ——

領 収 書

Receipt
領収年月日 2025-6-30 登録番号: T1120001059675
金 額 ￥2,210 (消費税等込み) 税 10%

(クレジット扱い)

購入商品 JR乗車券類
(00224 1枚)
西日本旅客鉄道株式会社
宝殿駅MK50発行 10225-01

印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

領 収 書

Receipt
領収年月日 2025-7-2
金 額 ￥2,210 (消費税等込み)

取引内容 精算額

西日本旅客鉄道株式会社
宝殿駅

領A71発行

伝票番号 08312

令和7年度

市町村議会議員研修[3日間コース] 社会保障・社会福祉

今回は、社会保障、生活困窮者支援、介護予防、地域共生社会、子育て支援をテーマに取り上げて3日間の研修を実施します。

「2025年問題」や「2040年問題」等、かつて経験したことのない少子・超高齢社会下の人口減少が進展する中で、これらに対応した社会保障・社会福祉の見直しが求められています。

■本研修では、現在の状況や制度を理解したうえで、上記のテーマに関する講義や事例などを通して、現在の地域における福祉を取り巻く諸課題について考えます。

共催：全国市議会議員会 後援：全国町村議会議員会

開催要領

日 程

令和7年6月30日(月)～7月2日(水) (3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村議会議員の皆様

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
令和6年度市町村議会議員研修[3日間コース]社会保障・社会福祉(令和6年7月1日～3日実施)を受講された方もお申込みいただけますが、より多くの方に受講いただくため、申込み人数によっては受講をお断りすることがありますので、ご了承ください。

募集人数

60人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

11,000円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和7年5月19日(月)まで

申込方法

議会事務局を通じて、JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] https://www.jiam.jp

令和7年
6月
30日(月)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講式・オリエンテーション

13:00~15:35

講義・意見交換 社会保障・社会福祉の課題と展望

慶應義塾大学経済学部 教授 駒村 康平 氏

3日間の最初の講義として、令和6年9月に改訂された「高齢社会対策大綱」の内容にも触れながら日本が直面している地域の現状や課題について明らかにし、持続可能な社会保障政策の実現に向けた、自治体の役割についてご講義いただきます。

15:50~17:00

講義 生活困窮の実態と対応策のあり方

大阪公立大学生生活科学研究科 教授 垣田 裕介 氏

経済的な困窮をはじめとして、就労・心身の状況、住まいの確保、債務、社会的な孤立など、課題が多様化・複雑化する中で、市町村に求められる生活困窮の実態・把握と包括的な支援のあり方について、事例を交えながらご講義いただきます。

17:30~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和7年
7月
1日(火)

9:25~10:35

講義 まちづくりによる介護予防～武豊町の憩いのサロン事業～

山梨大学大学院総合研究部生命環境学域 准教授 平井 寛 氏

地域住民との協働で行った高齢者の介護予防を目的とした愛知県武豊町の地域サロンの実施による地域での変化や他自治体で取り入れる場合のポイントなどについて、データを用いながらご講義いただきます。

10:50~12:00

講義 “10年後の彼と地域を見つめた応援”～未来への下ごしらえ～

社会福祉法人わたむきの里福祉会 理事／

東近江圏域働き・暮らし応援センターTekito-(テキト)前所長 野々村 光子 氏

滋賀県の東近江圏域働き・暮らし応援センター“Tekito-”で長年就労支援に携わった視点から、当事者への応援方法や、応援するために地域で必要なことなどについてご講義いただきます。

13:00~14:30

講義 地域共生社会の実現に向けて

同志社大学社会学部 教授 永田 祐 氏

地域包括ケアシステムの構築や地域丸ごとのつながりの強化など地域共生社会の実現に向けて市町村に求められる役割についてご講義いただきます。

14:45~15:45

講義・事例紹介 豊田市における地域共生社会の取組について

同志社大学社会学部 教授 永田 祐 氏

愛知県豊田市よりそい支援課 地域共生・社会参加担当長 安藤 亨 氏

愛知県豊田市で取り組んでいる地域共生社会を推進するための事業などについてご紹介いただきます。

16:00~17:00

意見交換 地域共生社会の実現に向けて

同志社大学社会学部 教授 永田 祐 氏

これまでの講義や取り組みを進めている自治体の事例紹介を受けて、自分たちの自治体でできることは何か受講者同士の意見交換を通じて理解を深めます。

令和7年
7月
2日(水)

9:25~12:00

講義・意見交換 これからの子ども・子育て支援のあり方～地域包括的・継続的支援に向けて～

淑徳大学総合福祉学部 教授 佐藤 まゆみ 氏

地域における子ども・子育て支援の現状と課題、2026年から本格始動する「こども誰でも通園制度」等の動向についてご講義いただき、子どもと子育て家庭を地域で包括的・継続的に支えるために市町村に求められることについて、受講者同士の意見交換を交えながら考えます。

12:00~12:15

閉講・事務連絡

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。

令和7年度

地域公共交通の維持と確保に向けて

人口減少と少子高齢化が急速に進む中、地域公共交通を取り巻く環境は大変厳しい状況にあります。この研修では、下記のポイントを踏まえながら、住民生活を維持するための地域公共交通の仕組み作りについて考えます。

研修のポイント

- 地域公共交通の現状や最新動向について認識し、地域公共交通の重要性について理解します。
- 講義や事例紹介を通して、交通事業者、商業・医療・教育等の関連事業者、地域住民との協働等、公共交通サービス向上に有効な考え方や取組について、幅広く学びます。
- 受講者間で地域の現状を共有し、グループ討議等を通して今後の地域の交通施策について考えます。

開催要領

日 程 令和7年11月26日(水)～11月28日(金) (3日間)

場 所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象 企画・交通政策担当の職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

※職員及び行政と協働実績のあるNPO職員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります。)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、職員の方は、必ず議会事務局を通じてお申込みください。

募集人数 50人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費 11,750円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 令和7年10月16日(木)まで

申込方法 JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。
議員の方は、議会事務局を通じて お申込みください。

受講決定 受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

E-mail: kenshu@jiam.jp ホームページ: <https://www.jiam.jp>